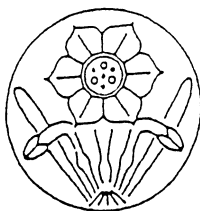


会報



すいせん

2003.10.10

83号

社団法人 福井県放射線技師会

発行者:真柄 義一  
編集責任者:南 利昭〒915-0068 福井県武生市天王町4-28 財団医療法人 中村病院内  
TEL( FAX )0778-22-0696E-mail:fart@ma.interbroad.or.jp  
HP:http://www2.interbroad.or.jp/fart/

## 〔 巻頭言 〕

## 社会的に認知される技師会・放射線技師に

副会長 小川 吉一

総会において本会の事務所の取得が承認され、昭和55年に福井県放射線技師会が法人化して23年、長年夢であったことが現実になりつつある。会員数が260余名の小さな技師会が事務所を取得することは誇ってもよいと思う。今回は維持費を出来るだけ少なくし、会員の負担を最小限におさえて運営していくことを前提に計画しています。自分たちの城をもつことは社会に認めてもらう第一歩ではないでしょうか。

従来は実務を行う事務局は、歴代会長の所属施設のご好意により運営してきました。現在、新事務所の運営方法を検討中であり、会員にとって見える形でのメリットも考える必要があり、会員のご意見を拝聴したい。

尚、備品等の購入に対し、会員各位のご理解ご協力をお願い致します。

さて、日本の内閣が小泉総理となり、様々な規制緩和がされました。今回の自民党総裁選で4氏が立候補して選挙戦が行われ、小泉総理圧勝にて再選された。

小泉総理は景気回復より、構造改革優先ですすむことが考えられます。今後は今までも増して、医療界に規制緩和が加速されることが予想される。

病院経営の株式会社化、一般用医薬品の完全オープン化、医療職種者の派遣等について、医療界にも規制緩和がされようとしています。いままでは考えられないことが次々に打ち出されてきている。放射線技師免許についてもしかり、これから一度取得すれば終身免許でなく、免許の更新制度的なこともでてくるかもしれない。また、規制緩和になり、放射線技師が医療の中で放射線を取り扱う独占業務でなくなるかもしれない。

将来がどのようになるか、非常に難しい中で、日放技は今年の初め「新生涯学習システム」の概要を明らかにした。そのアドバンスド放射線技師の取得にかかる厚生労働省後援を取り付けた「医療安全学」講習会を福井県技師会が取組みを決定し、多数の方が受講されることを期待するものである。

今後、「看護学」「救急医療学」「医療学」等の講習会が地方で開催することになる。これらの内容は技師格取得にかかわらず、常に医療に携わる我々が、高度医療に即応した国民への利益追求(被曝の軽減、医療事故の防止) 技師の質の向上を高めるためには、このような機会に最新情報を得て、是非自己研鑽を行なっていただきたいと思う次第である。

# 委員会報告

## 広報調査委員会

前川 晃一郎

リーフレット発刊について

本委員会では、平成12年度の事業から放射線技師の役割と検査内容を患者様に理解してもらえよう、リーフレット発刊準備に取り組みCT検査編、超音波検査編、胸部撮影編に引き続き、第4段として消化器撮影編を11月末に発刊する予定です。

日常業務において検査を進める際、お役にたててもらえれば幸いです。

内容的には不備な点があるかと思いますが、編集、その他ご意見がございましたら広報調査委員までお知らせ下さい。

IT講習会について

本会では、インターネット及びホームページの開設にあたり、昨年10月にパソコン教室を実施し、好評につき今年も下記の日程にて、開催いたします。ふるって参加の程よろしく願い致します。

記

日時：平成15年10月30日(木)

PM6:30～8:30

場所：生活学習館(ユアアイ福井)

内容：プレゼンテーション用ソフト「パワーポイント」の使い方

尚、パソコンの都合上人数制限がありますので、どうかご了承下さい。

ホームページについて

今後の予定としまして、市民を対象としたページのUPと勉強会や研究会などとリンクを多く結び連携を密にし充実したものに上げていきたいと思っています。会員の皆様で、ご意見ご感想のお持ちの方は、広報調査委員までお知らせ下さい。

## 福利厚生委員会

山崎 巖

第17回北陸3県放射線技師野球大会結果報告

去る、7月19日(土)に小松ドームで行われました野球大会に福井県も参加し、結果は惜しくも3位でした。選手、応援、役員の皆様お疲れ様でした。

当日は台風が接近しているために朝から雨模様…。しかし、今年は小松ドームでの開催なので、雨が降ろうと槍が降ろうと…。梅雨の時期にとってもよい環境で試合ができました。石川県さん、ありがとうございました。

さて、結果は第1試合 富山 13 3 福井、第2試合 石川 8 2 富山、第3試合 石川 10 7 福井でした。弁解する訳ではありませ

んが、点数の差よりも試合内容はとてもよかったですと思います。試合後の打ち上げは盛大に行われ、会長はじめ皆さん大満足でした。応援・差し入れをしていただいたに小川副会長ありがとうございました。各賞は以下の通りです。

優秀選手賞 毛利隆保(春江病院)

優秀投手賞 和泉康世(宮崎病院)

優秀打撃賞 野口清直(福井赤十字病院)

敢闘賞 山本和洋(泉ヶ丘病院)

また、10月11、12日に行われます全国都道府県対抗野球大会の出場が決定いたしました。全国野球大会が日本放射線技師会で行われなくなったため、石川県が発起人となり、開催される野球大会です。場所は同じ小松ドームです。今回は、さらに選手強化をはかるために、OBの皆様にもお声をかけさせていただきます。時間等詳細が決まり次第、御連絡いたしますので御協力お願いいたします。



## 全国都道府県対抗野球大会の開催

例年開催されていた全国野球大会は、今年度から有志で行う全国都道府県対抗野球大会として、開催します。詳細は下記の通りです。

開催日時 平成15年10月11日(土)、12日(日)  
9時より開会

場 所 小松ドーム

## 学術研修委員会

福島 哲弥

平成15年度 第1回技師会勉強会の開催案内

初秋の候、猛暑から冬をも感じさせる急激な冷え込みの今日この頃となり、皆様はいかがが御過ごしでしょうか。

県内での一般撮影系にも本格的なデジタル化の波が訪れて来ている様に思われます。幾度となく他勉強会、セミナー等で学んではきましたが、いま一度繰り返し学びたいと思いテーマを『医療画像のデジタル画像化に向けて』と題して開催することとなりました。

今回の勉強会も出来るだけ日ごろの業務に役立てられるようなものと考えています。

つきましては、下記の内容で第1回目の勉強会を開催致たく思いますので奮って参加頂けます様よろしくお願い致します。

場所：福井医科大学附属病院

学生講義棟 第1中講義室(1階)

時間：平成15年10月22日(水) 18:30~20:20

内容：テーマ『医療画像のデジタル画像化に向けて』

教育講演1(18:30~19:10)

演題名【CRの基礎と画像処理について】

竹中 友雄様 (株)コニカメディカルアンド

グラフィックス メディカルイメージング部

教育講演2(19:10~19:50)

演題名【CRの画質向上への取り組み】

酒井 芳雄様 (株)富士フィルムメディカル

サービス事業部 イメージングソリューショングループ

質疑応答(19:50~20:00)

会員発表

演題名【CRの使用経験について】

(20:05~20:30)

1、福井県済生会病院  
徳力 左千男 さん

2、丹南病院  
小南 博子 さん

## 放射線管理委員会

西出 裕子

・講師として活動

平成15年度原子力防災初期被ばく医療従事者講習会において、「放射線機器の取り扱い」に関する講習に、医務薬務課より放射線技師会に講師の派遣要請があり、19名の放射線管理士の方に講師として活動していただきました。講習会は福井市で2回、敦賀市で2回、小浜市で1回開催され、スライドを使った簡単な説明の後、実際にサーベイメータを用いて測定実習を行いました。

## 第1回 常務理事会議事録

平成15年7月23日

於：事務所

### 議題1．常務に関する事項の執行について

事務局報告

会計報告

日放技評議会(中日本地域)報告

7月6日(日)標記会議が開催され、下記の件について、日放技会長より事業計画等の報告があり協議に入った。

- 1、レントゲン週間の制定について
- 2、会員登録カードの作成について
- 3、学術大会のハンドブックについて
- 4、日放技役員の講師費用について
- 5、認定講習会の指定講師の謝礼について
- 6、総会のあり方について

中日本地域会長会議報告

- 1、認定講習会等の現状報告について
- 2、都道府県別対抗野球大会について
- 3、その他：特になし

第2回原子力等活動に関する協議会参加報告

### 議題2．理事会決定事項の執行について

事務所取得の手続き等について

花山監事から提示された雛形を参考に、再度見直して作成する。

事務所の運営と必要設備について

事務職員として、小澤ふじ子会員にお願いして承諾を得た。

検討資料として、事務局の業務を項目別に分類・洗い出しを行う必要があり、次回理事会までに作成する。(白崎理事)

また、運営・使用規定も必要になることから素案の作成を池野副会長が担当する。

「医療安全学」講習会の開催について

開催要項等、学術研修委員会に準備をお願いした。小川副会長から受けて準備していきたい。事情により委員会が開催されなかった。8月初旬に開催し準備に入る。

### 議題3．理事会提出議案について

原子力防災訓練事前研修におけるGM管サーベイの取扱実習の指導について

平成15年度の原子力防災訓練が11月に開催される予定である。本会に兼ねてより依頼があった「事前研修での指導的立場」での協力を求められたので、その対応を放射線管理委員会にお願いした。本会として、原子力防災要項への名称記載や防災訓練への参加を要望してきた経緯もあり十分に対応する必要があり、積極的に取り組む。

### 議題4．その他

会員・会費検討委員会として、問題点の洗い出しのメールがきたがその報告について検討した。内容的に把握できないため、具体的な内容の提示を要望する返答をする。

## 第2回 理事会議事録

平成15年8月27日

於：中村病院会議室

### 【報告事項】

日放技評議会(中日本地域)報告

- 1、レントゲン週間の制定について
  - ・今年度はレントゲン週間をPRするポスターを作成し、啓発を図ることを決定した。広報調査委員会で担当。配布時期は、10月に発行する会報に合わせる。
- 2、会員登録カードの作成について
  - 会員登録カードを発行。学術大会の登録や生涯学習システムのポイント管理を行う。

- 時期は長崎の学術大会から
- 3、学術大会のハンドブックについて  
学術大会に発行しているハンドブックを長崎大会から有料になる。
  - 4、日放技役員の講師費用について
  - 5、認定講習会の指定講師の謝礼について
  - 6、総会のあり方について  
予算総会を取り入れ、年2回行う意向が示された。時期は検討中

中日本地域会長会議報告

7月5日(土)標記会議が下記の内容で開催されたので報告した。

- 1、中日本学術大会次期開催県について  
平成16年度：岐阜県 平成17年度：三重県
- 2、認定講習会等の現状報告について
  - ・放射線管理士、機器管理責任者 12月7日に試験のみ行う。
  - ・臨床実習指導者更新試験  
1200名程度受験(全体の約26%)
  - ・医療安全学(試験3月7日)
  - ・その他  
日放技より、現在教育センターで開催を予定している「看護学」「医療学」「救急医療学」「医療安全学」等の講習会は1回のみとし、後は地方開催とする。
- 3、都道府県野球大会について  
第2回原子力等活動に関する協議会参加報告  
7月19日(土)標記協議会が日放技事務所で開催され、協議会の規約、運営方針と今後の計画等について協議される予定であり、内容を報告する。

【了 承】

議題1. アドバンスド放射線技師取得のためのセミナー地域開催実施要綱について

8月4日付けで、標記要綱が送付されてきた。内容を熟読し、今後の対応について検討した。

- ・開催は年1項目とし、時期は年度計画に組み入れ検討する。
- ・開催は理事会主導とし、日放技への申請等については会長が行う。

【承 認】

議題2. アドバンスド放射線技師取得に係る基礎講座「医療安全学」講習会開催について

- ・9月1週目に受講案内、申込み方法等を送付する。
- ・申込み〆切を9月20日、状況を見て申請を行う。また開催不可能な場合は、申込みした会員の受講を石川県に願います。

【承 認】

議題3. 全国都道府県対抗野球大会について

10月11・12日の両日、小松ドームで標記大会が開催される。

宿泊費に関しては、11・12日ともに会員の負担金として3,000円を徴収する。

【承 認】

議題4. 全国学術大会(大阪)について

両券ともに割当枚数より少ないため、学術大会へ

の参加促進を申し合わせた。

前夜祭として開催される囲碁大会について  
囲碁歴のある福井日赤の富田会員を推薦する。

【承 認】

議題5. 事務所取得の手続き等について

賃貸借契約について

第2回常務理事会において、賃貸借契約書の検討作成を行い小垣司法書士に確認を行ったので、資料の通りの内容で契約を行いたい。

【承 認】

改装工事の契約について

賃貸借契約の後、改装工事の契約を行うため見積書を参考に内容について検討したい。

電気工事が含まれていないため、現状のコンセントを確認のうえ少ないようだったら同時に行事を行う。

【承 認】

事務所住所の変更手続きについて

8月7日：医務薬務課に必要書類・手続き等について問合せ。(担当：医療環境整備グループ 増田氏)

・住所変更に関する総会議事録

・新旧対照表(変更部分のみ)

上記項目は必要であるが、文章学事課に確認後連絡するとのこと。

【了 承】

事務所の使用に関する規定について

検討資料として、事務局の業務を項目別に分類・洗い出しを行う作業に掛かっている。(担当：白崎)

会務の運営

運営・使用規定も必要になることから素案の作成作業行っている。(担当：池野副会長)

理事各位の寄付について

会員各位に、「すいせん82号」で寄付の案内を行ったので、理事各位については積極的に寄付をお願いしたい。

【了 承】

議題6. 原子力防災訓練事前研修におけるGM管サーベの取扱実習の指導について

事前研修会に派遣する講師が決定し、講習内容の統一を目的に8月25日に打合せを行い対応にあたった。今後、原子力防災要項への名称記載、事前研修の費用弁償額について交渉する。

【了 承】

議題7. 各委員会報告

議題8. その他

第2回 常務理事会議事録

平成15年9月24日

於：事務所

議題1. 常務に関する事項の執行について

事務局報告

会計報告

第32回医療功労賞候補者の推薦について  
標記候補者の推薦依頼が医務薬務課よりあった  
が、候補者無しとして報告した。

【承認】

知事表彰候補者の推薦について  
標記候補者の推薦依頼が医務薬務課よりあり、  
例年どおり土谷氏、中村氏、岡田氏の3名を知  
事表彰候補者として報告した。

【承認】

全国都道府県放射線技師野球大会について  
開催要項が決定したので報告する。

- ・選手登録は15名
- ・野球大会の支出予想額は12万円程度とする。

【承認】

議題2 . 理事会決定事項の執行について

事務所取得の手続き等について  
9月11日(木)に賃貸契約を行った。工事の打  
合せを9月20日(土)に行い、10月1日(水)  
より約2週間の予定で改修工事を行う予定。

- ・賃貸契約書、内装工事契約書を提示して確認  
を行った。

借用は10月からで、賃金は毎月末に定額を銀行  
引き落としにする。

電気代については、北電からの引き落としにする。  
工事費の支払いは、受取検査が終了した後に一  
括して支払う。(10月末日までに)

- ・床およびクロス等の材料を、見本を基に検討  
し決定した。
- ・電気の使用は、2月ないし3月頃とし、工事  
期間の電気代の取扱等については確認をとる。

【承認】

「医療安全学」講習会の開催について  
講習会申込み〆切は9月20日であるが、受講申  
込み状況をみて今後の対策を検討した。

- ・最終的な受講者数：75名。
- ・9月10日付けで日放技に開催申請行った。

- ・講習会の受付に、事務所設立に対する寄付の  
受付を設置する。

【承認】

レントゲン週間のポスター作成について  
・広報からの原案に、語句を訂正して作成する。  
・作成は、A3光沢紙を使用しレーザープリンタ  
ーで行う。単価100円程度で業者に依頼する。

【承認】

議題3 . 理事会提出議案について

新事務所の通信網について  
インターネット、TEL、FAX等の設置につ  
いて検討したい。

- ・基本的に、現在使用のISDNを移動しTELと  
FAXに分け、TELには携帯との切り替え可  
能とする。
- ・インターネットに関しては、近くに光回線が  
きていることからこれを使用する。

【承認】

新事務所必要備品の洗い出しと購入時期について  
次回への懸案事項とする。

平成16年3月に開催予定の事務所開設記念講演  
会について

記念事業の内容と講演会のあり方、日程等につ  
いて検討したい。

- ・記念講演会の日程は、事業予定等を考慮に入れ  
3月14日に決定した。
- ・記念講演会の臨床医学概論を、日程を改めて  
別に開催する。
- ・記念講演会の内容は、文化講演もしくは学術  
講演とし各自案を早めに提出する。

【承認】

議題4 . その他

新しい会費会員制度の概要について  
委員会より標記概要が送付されてきた問題点等  
の返答は委員の有房理事に一任する。

【了 承】

平成15年度 事業予定表(11月~平成16年5月分)

月	予 定 日	放 射 線 技 師 会 関 連	関 連 団 体
11月	1~3(土~月) 12(水) 14(金) 20~22(木~土) 26(水) 29(土) 30(日)	第3回常務理事会(於 事務局) 生涯学習履修科目(医療安全学2日目)(於 福井県中小企業産業大学校)	生涯教育(USセミナー 中・上級)(於 教育会館) チャレンジラウド(G・C) 総合画像研究会(於 つくし野病院) 全国放射線技師総合学術大会(於 大阪国際会議場) 第33回日本消化器集団検診学会東海北陸地方会(於 富山国際会議場)
12月	3(水) 7(日) 24(水)	機器管理士・放射線管理士認定試験(於 金沢市保健所) 第4回理事会(於 中村病院)	消化管撮影研究会(於 春江病院) 総合画像研究会(於 未定)
1月	15~18(木~日) 28(水)	第4回常務理事会(於 事務局)	生涯教育(消化管セミナー 中・上級)(於 教育会館)
2月	上 旬 8(日) 18(水) 25(水) 26~29(木~日)	会報「すいせん」84号の発行 生涯学習履修科目(医療安全学3日目) 第2回勉強会(PACSの基礎知識と運用)(於 福井県済生会病院) 第5回理事会(於 中村病院)	生涯教育(乳房検査セミナー)(於 教育会館)
3月	7(日) 12~14(金~日) 中 旬 14(日) 24(水)	医療安全単位認定試験 嶺北嶺南ボーリング大会 福井県放射線技師会事務所開設記念講演(於 福井県済生会病院) 第5回常務理事会(於 新事務所)	消化管撮影研究会(於 中村病院) 生涯教育(放射線安全管理)(於 教育会館)
4月	中 旬 14(水)	学術講演会(予定) 第6回理事会(於 新事務所)	
5月	上 旬 中 旬	会報「すいせん」85号の発行 第56回(社)福井県放射線技師会定期総会	

## お し ら せ

## 放射線機器管理士部会設立について

(社)日本放射線技師会  
放射線機器管理士部会  
部会長 中村 泰彦

平成14年の新潟大会で部会が設置され、これまで作業部会にて会則等を検討してまいりました。名称も放射線関連機器管理責任者から放射線機器管理士に変更され、いよいよ部会として本格的に活動することになりました。

放射線機器管理士は、日本放射線技師会の認定制度の中では臨床実習指導者に次ぐ、古いもので1996年から認定講習等が実施されました。この認定の経緯を考えると、診療放射線技師の大多数が医療施設で法規制のもと業務を行っています。その法規制の中の一つである医療法施行規則をみると、医療における放射線作業従事者・患者の被ばくの規制や施設における安全管理の義務が規定されています。しかし、実際に実務として取り扱う者の資質の規定がされてなく、これに対し先行的に日本放射線技師会では放射線関連機器管理責任者として認定制度を実施したものであります。われわれ放射線技師は、診療業務は当然ながら、放射線関連機器を取り扱う専門家として進歩している医療機器の技術に相応した知識・技能をもって機器の管理が要求されているわけです。

そのためには、

- 1) 医療施設における放射線関連機器の性能維持と安全性を確保し、良質かつ適切な医療サービスの向上に努める。
- 2) 放射線関連機器ごとの必要な管理計画を作成する。
- 3) 放射線関連機器の性能維持と安全性を確保するために、従事する者に対し必要な機器管理について教育訓練を実施する。
- 4) 業務結果の報告を受けたときは、報告内容により必要な指示を与える。

以上の業務を実践する必要があります。

残念ながら、これまで多くの放射線機器管理士(放射線関連機器責任者)が認定されてきましたが、各施設での環境や認知度の問題もあり本来の目的である活動が十分行われていないのが現状であります。そこで、本部会は放射線機器管理士のみなさんが施設で実践できるような具体的な指針を示し、活動できるような事業計画を策定しています。本部会は放射線機器管理士だけでなく、これから放射線機器管理士を目指す方、機器管理に興味がある方に参加していただき、放射線機器管理士が活動できる場の提供をめざしています。ぜひ、多くの方々に入会していただき活動を広めたいと考えております。詳細につきましては、日本放射線技師会ホームページ(<http://www.jart.jp>)をご覧ください。

## 放射線機器管理士部会の案内と入会について

【目的】 本部会は、医療施設において適正な医療を確保するため、診断および治療にかかわる医療画像機器や治療装置の性能を維持し、また安全を確保する目的を達成するため、研究活動・講義会等を行うとともに、関連学協会との連携をはかり、会員の資質向上ならびに相互の情報交換を図る事を目的とするため設立されました。

【会員の種別】 正会員 日本放射線技師会の放射線機器管理士の資格を有し、本部会の目的趣旨に賛同することを目的として入会する者  
準会員 本部会の趣旨を賛同し、放射線関連機器の管理について関心を持ち、本部会の行う事業に協力する事を目的として入会する者

【入会の手続き】 入会申込書に所定の事項を記入して下記のメールアドレスにて添付して発信するか、下記の郵送先にて郵送してください。  
また、会費3000円を下記の口座に送金ください。

メールアドレス: kikikanri@jart.or.jp

郵送先 〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1九州大学医学部附属病院 放射線部 中村 泰彦

TEL: 092-642-5814 FAX: 092-632-3183

郵便口座 口座番号 01730-3-111456 口座名称 放射線機器管理士部会事務局

【問い合わせ先】 上記のメールアドレスにてお願いします。

## 事務所取得にかかる経費寄付者ご芳名

平成15年9月30日現在

ご寄付頂きありがとうございます。

寄付金は、事務所の設備費、維持費、運営資金として有効に使用させていただきます。

- 10万円：真柄 義一
- 5万円：小川 吉一、池野 徹、花山 新一
- 3万円：南 利昭、有房 栄嗣、津田 清孝、福島 哲弥、西出 裕子、  
片田 武彦、石田 智広、前川晃一郎、白崎伸一郎、山崎 巖
- 2万円：山本信次郎
- 1万円：森 英三、木村 裕治
- 5千円：斉藤 綱英、森永 博之、山川 典子、中條 輝美、荒谷 繁弘
- 4千円：端野メディカル
- 2千円：桑垣 昌明、奥田 顕治

(順不同・敬称略)

## 福井県総合画像研究会

### ・研究会の報告

- 211回 日時：平成15年9月26日(金)  
場所：春江病院  
内容：演題『CR画像処理(ハイブリット処理)と  
今後の画像ネットワークについて』  
講師 コニカ 竹中 友雄 先生  
上記の内容でメーカー講演とハイブリット処理の画像評価  
及びコニカREGIUS 170装置のデモを行ないました。

### ・研究会の予定

- 212回 日時：平成15年10月17日(金) 19:00~21:00  
場所：木村病院(鯖江市)  
内容：頭部領域
- 213回 日時：平成15年11月14日(金) 19:00~21:00  
場所：つくし野病院(福井市)  
内容：消化管
- 214回 日時：平成15年11月29日(土) 19:00~21:00  
場所：田中病院(福井市)  
内容：施設見学・反省会

研究会費 300円/回

興味のある方は、気軽に参加してください。

テーマにかかわらず症例などのご提供お願いします。

代表世話人 松田 敏克

春江病院 TEL 0776-51-0029

## 「レントゲン週間」広報活動への協力について

X線は、1895年11月8日にW・Cレントゲン博士によって発見されて以来、医療や科学分野において計り知れない恩恵をもたらしています。特に診療放射線技師にとっては、ただ単に歴史的な重要性のみでなく、職業の原点となる日とも言えます。

このことから、(社)日本放射線技師会は毎年11月2日から8日までを「レントゲン週間」と制定し、レントゲン博士の偉大な功績を讃えるとともに、広く国民に診療放射線技師職を理解して頂こうと考えています。また平成15年度テーマ「国民から見える職業へ」を推し進めるためにも大切な事業であり、全国一斉に「レントゲン週間」が展開されることになっております。

今回、本会では「レントゲン週間」のポスター作成と、広報調査委員会が例年発行している放射線検査に関するリーフレットで、啓発することにしました。

つきましては、主旨をご理解のうえ、広報活動にご協力頂きますようお願い致します。

# レントゲン週間

現在エックス線は、医療や科学の分野において  
計り知れない恩恵をもたらしています



11/2 ~ 11/8

Wilhelm Conrad Roentgen

エックス線は、一八九五年十一月八日に  
レントゲン博士によって発見されました



**社団法人 福井県放射線技師会**  
THE FUKUIKEN ASSOCIATION OF RADIOLOGICAL TECHNOLOGISTS